

### エルゴノミック製品デザイン

身の回りの工業製品で「使いにくい」または「使いやすい」と思うものを一つ取り上げ、その理由を考察してください。

使いやすいと感じる製品にマウスがある。私の使用しているマウスは、左右非対称のデザインで、手の形にフィットして、クリックしやすく、手の疲れを感じにくい。これは、成人の平均的な手の形状にフィットするようにエルゴノミックデザインされているためであると考えられる。また、関節の形状や指にかかる力学的な作用を考慮して、クリックやサイドボタンの操作ができるように設計されていると考えられる。

### リアルタイムインタラクション

普段行う運動や活動中に「あると良いな」と思えるフィードバックを考えてください。それを実現するには何をどう計測すれば良いか検討してください。

普段の活動の中でエアコンの冷房が冷たすぎると感じたり、設定温度より冷えていないと感じたりすることがある。運動計測や部屋の家具の配置の変化によってエアコンの風量や風向をリアルタイムフィードバックすることによって人間が設定温度に近い気温に感じられる環境にすることが出来ると考えられる。これを実現するためには、人の位置や家具の位置の計測、部屋全体の温度分布の計測を行い、情報空間での身体モデルを用いた流体解析等を行うことによって風量や風向を最適化することが必要となる。